

国際的デザインアワード「MUSE Design Awards 2024」
ポラスガーデンヒルズ株式会社の作品が
合計9部門で《 Silver Winner(銀賞) 》を受賞しました

ポラスグループ
ポラスガーデンヒルズ株式会社

創業55周年を迎えるポラスグループで戸建分譲住宅の開発、販売を行うポラスガーデンヒルズ株式会社(本社:千葉県松戸市、代表取締役社長:石井 克利)の3作品が、「MUSE Design Awards 2024」の9部門において《 Silver Winner(銀賞) 》を受賞しました。



作品名	賞のランク	受賞部門
縁側テラスのある暮らし	Silver Winner	建築デザイン分野 - レジデンシャル部門
	Silver Winner	建築デザイン分野 - サステナブルリビング/グリーン部門
	Silver Winner	建築デザイン分野 - ローコストハウジング部門
NOEN	Silver Winner	建築デザイン分野 - レジデンシャル部門
	Silver Winner	建築デザイン分野 - サステナブルリビング/グリーン部門
	Silver Winner	建築デザイン分野 - ローコストハウジング部門
旅するキッチン	Silver Winner	建築デザイン分野 - レジデンシャル部門
	Silver Winner	建築デザイン分野 - サステナブルリビング/グリーン部門
	Silver Winner	建築デザイン分野 - ローコストハウジング部門



■MUSE Design Awards について

デザインの進化を次のレベルに押し上げる「ミューズ(智の女神)」のような人材を育て促進する必要性に応えるため、2015年に作られた国際的なデザインアワードで、優れた賞の新しい国際的な業界基準を設定すべく米国、ニューヨークを拠点に活動する International Award Associate (IAA) が主催しています。

<https://design.museaward.com>

■受賞作品のご紹介

縁側テラスのある暮らし

デザイナー:水野 貴裕

【作品の概要】

全8棟の分譲住宅。現代日本においては、核家族化によるコミュニティの欠如やIoT普及に伴う交流の場の減少が見られます。そこで、同分譲住宅では、日本でよく見られた昔ながらの「縁側」の団らん風景を現代に見直すことで、コミュニティが生まれるきっかけをつくりました。また、日差しを遮り、風の通り道ともなる「縁側」を採用することで、自然を活用したエコロジカルな住宅となっています。

同作品の受賞歴: London International Creative Competition (2024)、
キッズデザイン賞 (2024)、Architecture MasterPrize (2024)



NOEN

デザイナー:工藤 政希

【作品の概要】

緑豊かであったこの土地に里山のような風景を生み出せないか、という想いからスタートしたプロジェクト。南雑壇の高低差を活かして境界は法面でシームレスに設定し、住宅ゾーン(歩)と駐車ゾーン(車)を分離させました。8棟の住宅を一定の距離を置いて配置することで生まれた余白へ200本以上の木々を植え、さらに、地役権を設定することで散策の路【園路】、木陰が映る【広縁】、集まって語らえる【くつろぎの縁】を設け、住人が共用できるスペースとしました。

同作品の受賞歴:グッドデザイン賞(2023)、キッズデザイン賞(2023)、Architecture MasterPrize(2023)、
International Design Awards(2024)、iF Design Award(2024)、
London International Creative Competition(2024)



旅するキッチン

デザイナー:西村 馨

【作品の概要】

非日常を日常に取り入れた分譲住宅。住まいが旅先のような場所であればと考え、もともと雑木林だった高台に作った 76 棟の分譲地の中心街区。風の通るゆるやかなカーブを描く道を作り、ゆとりある配置計画を活かして自然な形で木々を配置し、建物の内部にはこだわりのアイランドキッチン・外部には気負わず楽しめるソトキッチンを設けることで、住人は旅するようにウチ・ソトを行き来しながら日々を暮らすことができます。

同作品の受賞歴:グッドデザイン賞(2022)、キッズデザイン賞(2023)、
London International Creative Competition (2024)



本件に関するお問い合わせ先
ポラスグループ ポラス株式会社 コミュニケーション部 広報課
TEL:048-989-9151